

豊能町の財政状況 令和4年度決算



豊能町 総務部 行財政課

もくじ

①財政とは	3ページ
②歳入はどのくらいあるの？	4ページ
③歳入はどのように変化しているの？	5ページ
④歳出の内容は？（目的別）	6ページ
⑤歳出の内容は？（性質別）	7ページ
⑥具体的なお金の使い道は？	8ページ
⑦歳出はどのように変化しているの？	9ページ
⑧歳入歳出を家計簿に置き換えるとどうなるの？	10ページ
⑨歳入歳出を他団体と比べるとどうなの？	11ページ
⑩自由に使えるお金はどのくらいあるの？～経常収支比率～	12ページ
⑪借金の返済は大丈夫？～実質公債費比率～	13ページ
⑫将来の負担はどのくらいあるの？～将来負担比率～	13ページ
⑬財政に余裕はあるの？～財政力指数～	14ページ
⑭基金（貯金）はどのくらいあるの？	15ページ
⑮町債（借金）はどのくらいあるの？	16ページ
⑯豊能町の課題	17ページ
⑰豊能町の取組み	18ページ

とよのんについで

とよのんは豊能町のイメージキャラクターです!!

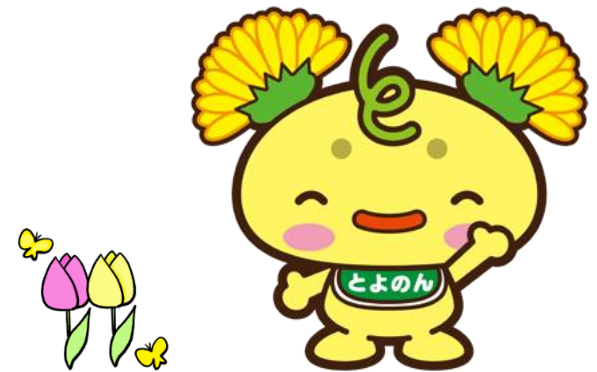
生まれた日：10月4日

性別：たんぽぽ

好きな食べ物：たんぽぽのてんぷら

たんぽぽ茶

豊能産のお米と野菜



① 財政とは

財政とはお金のやりくりのことです。町運営のために欠かせないお金をどのように集め、どのような事業に使うかを必要性や優先順位を考えながら決めていきます。流れは下記のとおりです。

① 予算作成

1年間の収入と支出を見積り、お金のやりくりの計画を立てます。

② 執行

予算作成で立てた計画を基に、事業を実施します。

③ 決算整理

お金がどのように動いたのか整理し、1年間の実績を振り返ります。

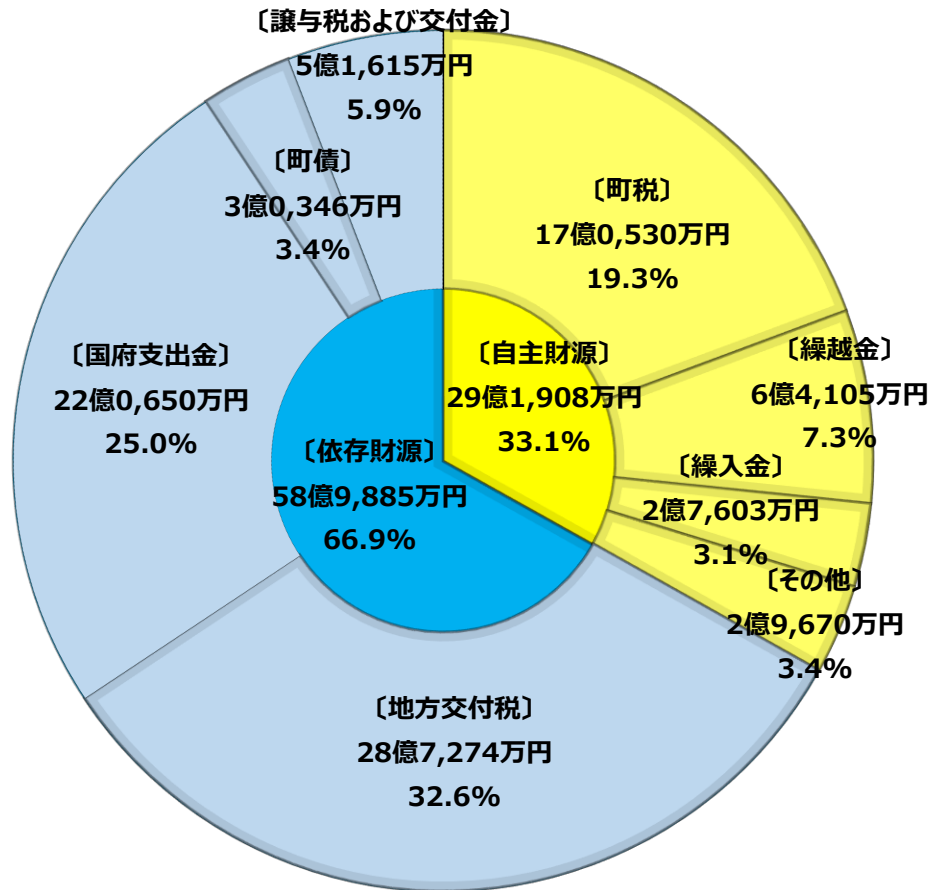


会計 = お金が入り出すお財布



この一連の流れを財政というよ。事業を行うためのお金は、住民の皆様から納めていただいた税金が使われるため、③決算整理でお金の使い道を明らかにするよ。決算内容を少しでもわかりやすく公表し、住民の皆様には財政状況を知っていただくために、本書を作成したよ。

② 歳入はどのくらいあるの？



★税金など町に入る1年間の収入のことを歳入といいます。
令和4年度歳入は**88億1,793万円**で、
前年度より**2億9,719万円**増加しました。

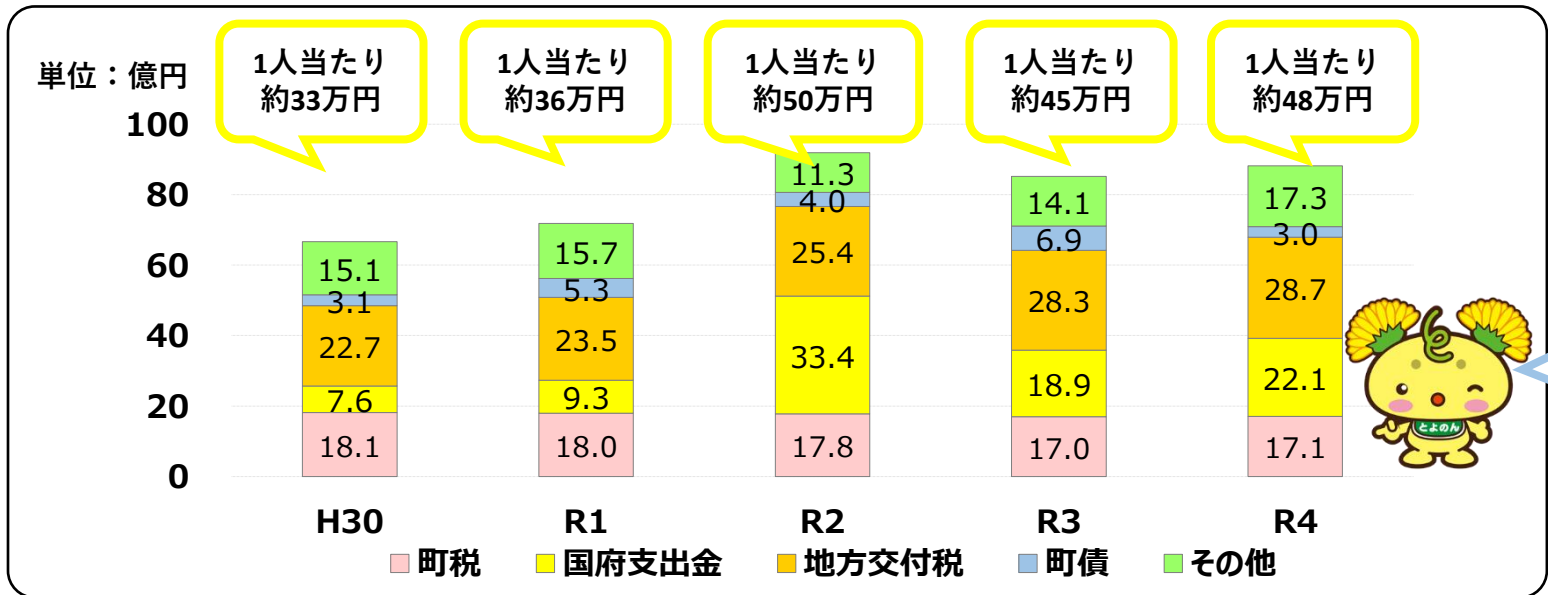
- ・〔繰入金〕：主に基金（町の貯金）の取り崩し
- ・〔地方交付税〕〔国府支出金〕〔譲与税および交付金〕：国や大阪府から交付されるお金
- ・〔町債〕：必要な事業を行うために町が借りるお金

★歳入は自主財源と依存財源に分けられます。

- ・自主財源：町が徴収し、比較的自由に使用できるお金
- ・依存財源：国や大阪府などから交付されるお金

★比較的自由に使える自主財源が多いほど自主的です。また、国や大阪府に依存しないお金であるため、安定性のある行政運営が可能になります。

③ 歳入はどのように変化しているの？



町税の約6割は町民税が占めているよ。

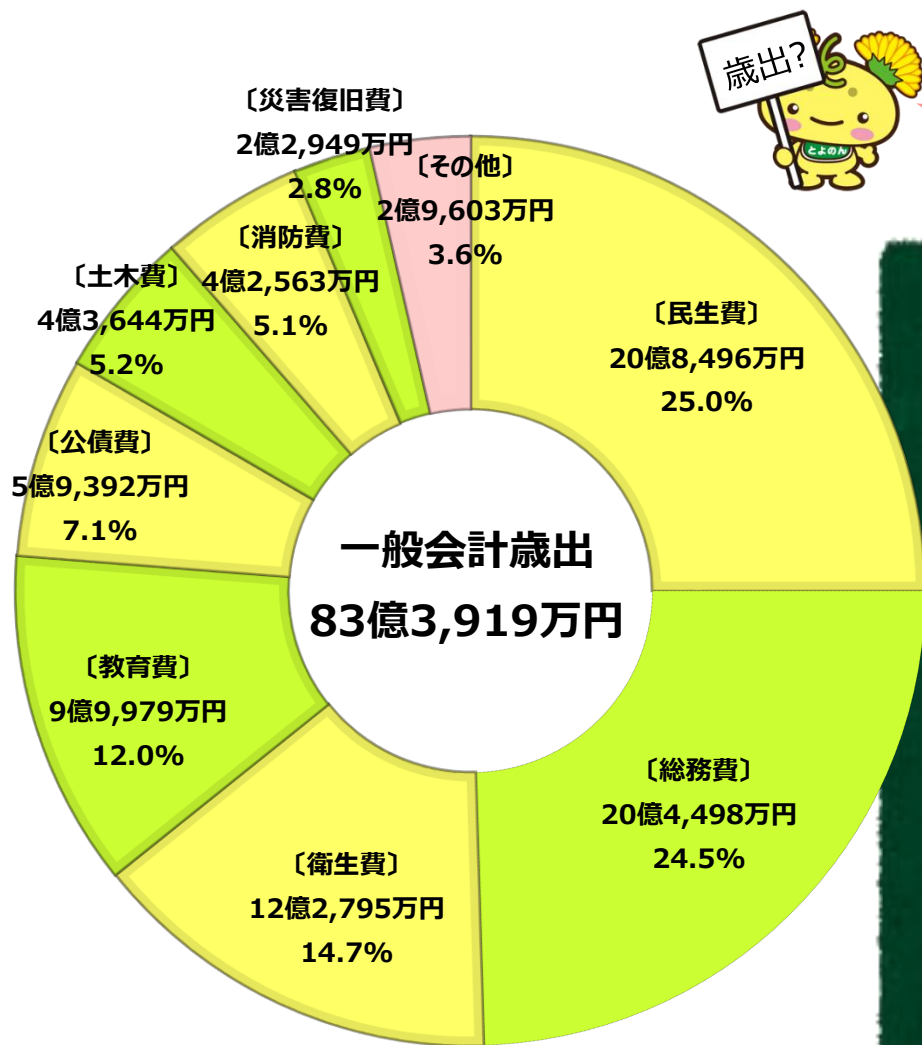
人口減少や高齢化の影響で、町税は減少傾向にあります。それを補うために、依存財源である国府支出金や地方交付税が増加傾向にあります。

令和4年度はスマートシティ推進事業等を実施したことにより、令和3年度に比べ国府支出金が増加しています。

本町の自主財源は減少傾向であり、歳入の半分以上は依存財源に頼っている状態です。また近年の新型コロナウイルス感染症対策として国府支出金が増加した分、将来、国や大阪府から交付されるお金が減少する可能性もあります。そのため、小中一貫校の施設整備や公共施設再編等を進めていき、大規模改修費用や維持管理経費等の圧縮を行い、持続可能な財政運営を目指していきます。



④ 歳出の内容は？（目的別）

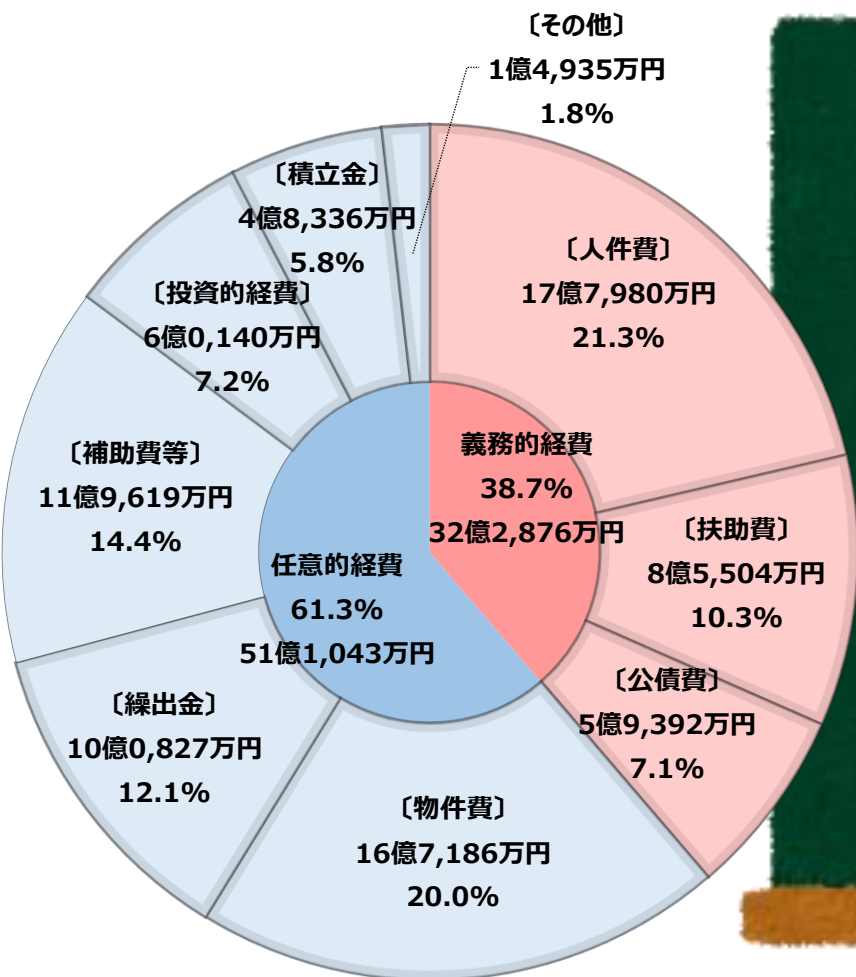


歳出とは町の「1年間の支出」のことで、「目的別」と「性質別」に分けられるよ。まずは「目的別」から見ていこう!!

目的別とは、各行政分野ごとに分類したものです。

- ★民生費：高齢者や障害者、児童福祉などにかかるお金
- ★総務費：企画、徴税、戸籍、選挙、統計などにかかるお金
- ★衛生費：健康づくり、ごみ処理などにかかるお金
- ★教育費：幼稚園、小中学校や生涯学習、文化、スポーツ振興などにかかるお金
- ★公債費：町の借金を返済するお金
- ★土木費：道路、河川などの建設や管理にかかるお金
- ★消防費：消防活動にかかるお金
- ★災害復旧費：降雨、地震等の災害によって被害を受けた施設等を元に戻すためのお金

⑤ 歳出の内容は？（性質別）



性質別とは、経費を人件費や物件費などに分類したものです。

★義務的経費とは支出が義務づけられ、簡単に減らすことができない費用のことです。

- 人件費：職員給与や退職金へ使うお金
- 扶助費：児童、高齢者、障害者などを支援するお金
- 公債費：町の借金を返済するお金

★任意的経費とは支出が任意にできるお金のことで、義務的経費以外のものをいいます。

- 物件費：光熱水費、委託料など支出の効果が短いものに使うお金
- 繰出金：一般会計と特別会計などの会計間で移動するお金
- 補助費等：各種団体に対する助成金や負担金
- 投資的経費：道路や施設の整備など将来に残るものに使うお金
- 積立金：健全な財政運営のため、備えとして積み立てるお金

義務的経費は38.7%だね。
この数字が大きくなると、任意に使える
お金が少なくなるということなんだ。



⑥ 具体的なお金の使い道は？

スマートシティ推進事業

大阪モデルのスマートシティ実現に向けて、企業や大学などと連携し、地域・社会の課題解決に資する事業を行いました。

3億9,671万円



AIオンデマンド交通
ハニタス



住民向けスマホ教室

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金給付事業

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯等に給付金を給付しました。

1億0,031万円

新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業

新型コロナウイルスの感染予防・重症化の防止を図るため、ワクチン接種を実施しました。



3億8,482万円

その他の事業

- ・橋梁長寿命化等事業 6,803万円
- ・上水道事業補助事業 6,433万円
- ・子育て世帯臨時特別給付金給付事業 6,021万円

など

⑦ 歳出はどのように変化しているの？



普通建設事業費とは建設事業にかかる投資的経費のことだよ。

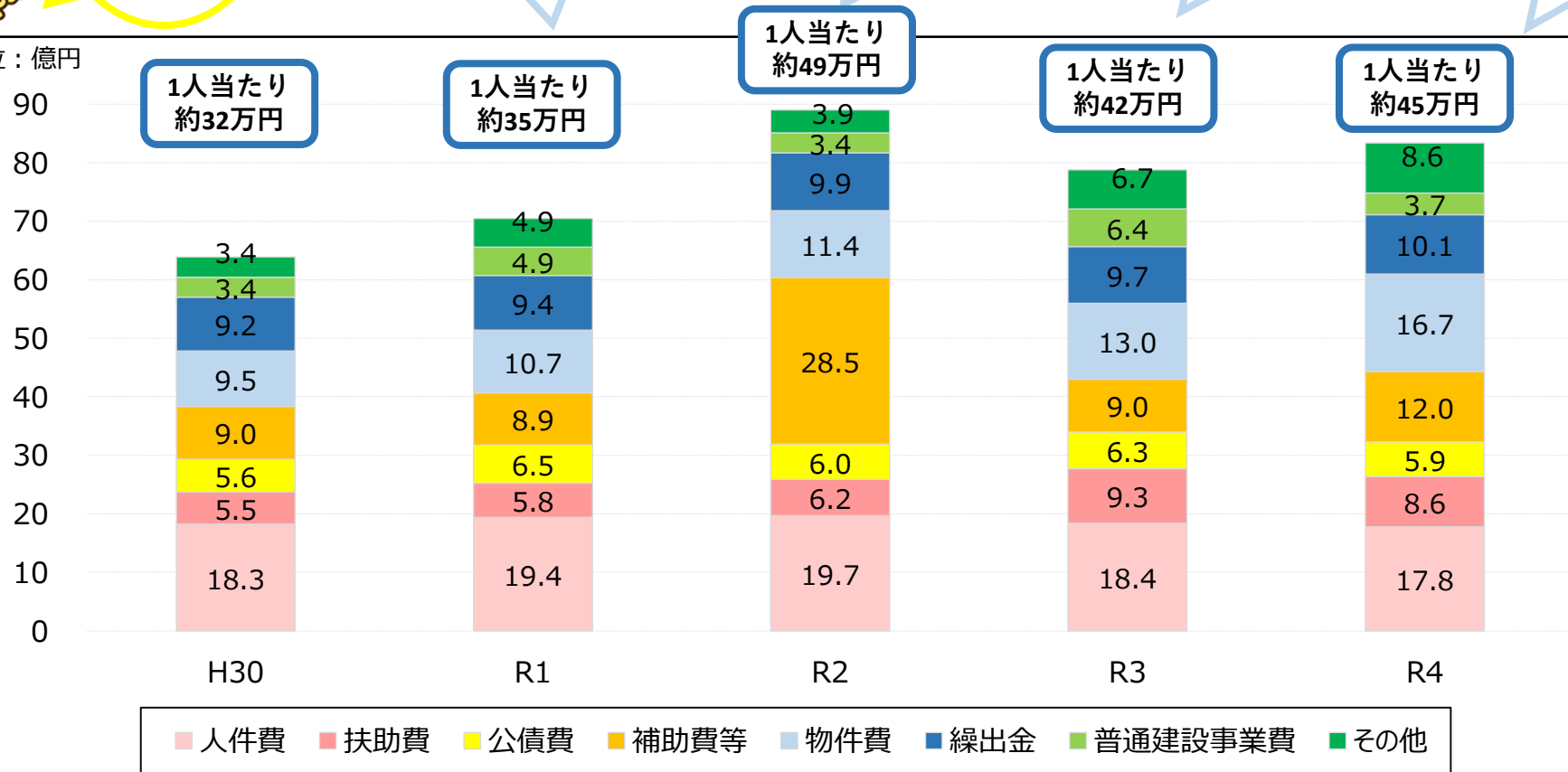
スポーツセンターシートスや小学校での空調設備整備により、普通建設事業費が増加しています。

特別定額給付金を給付したことで、補助費等が増加しています。

子育て世帯や住民税非課税世帯等に臨時特別給付金を給付したため、扶助費が増加しています。

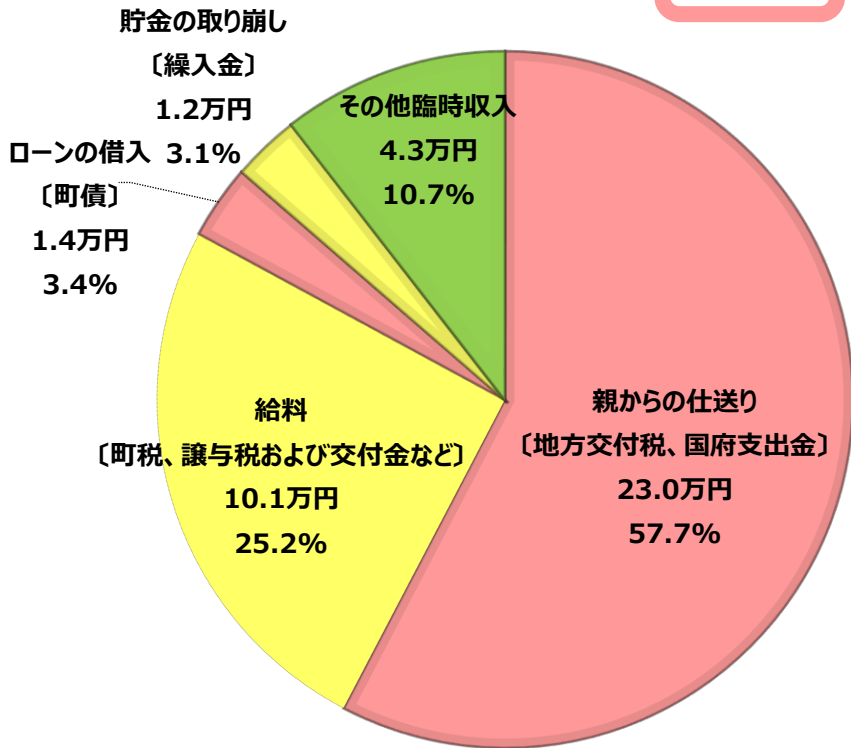
スマートシティ推進事業や光熱水料費の高騰の影響により、物件費が増加しています。

単位：億円

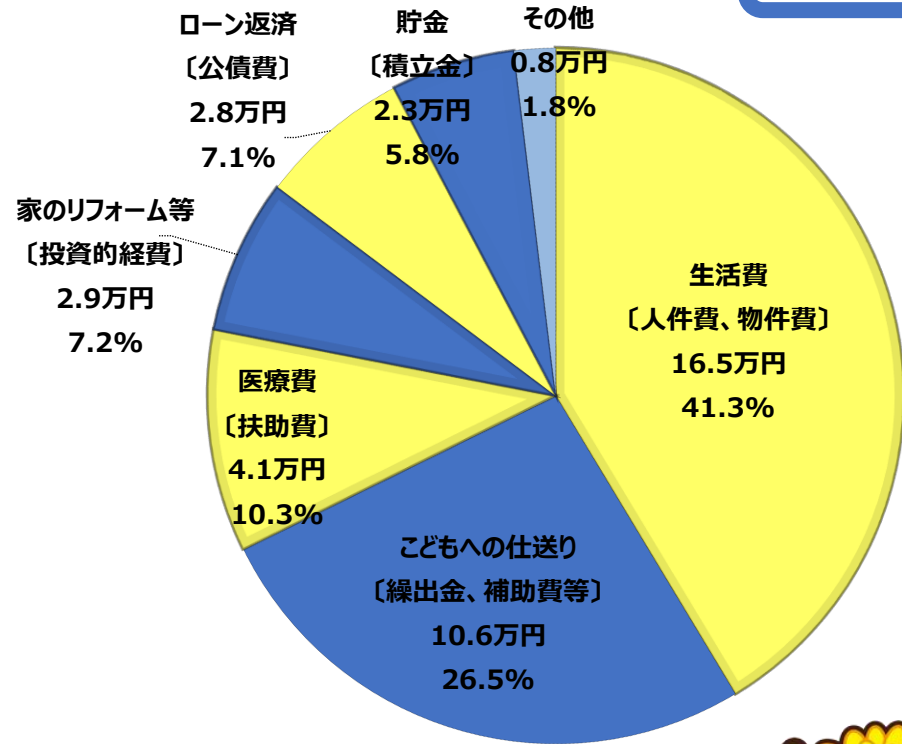


⑧ 歳入歳出を家計簿に置き換えるとどうなるの？

収入



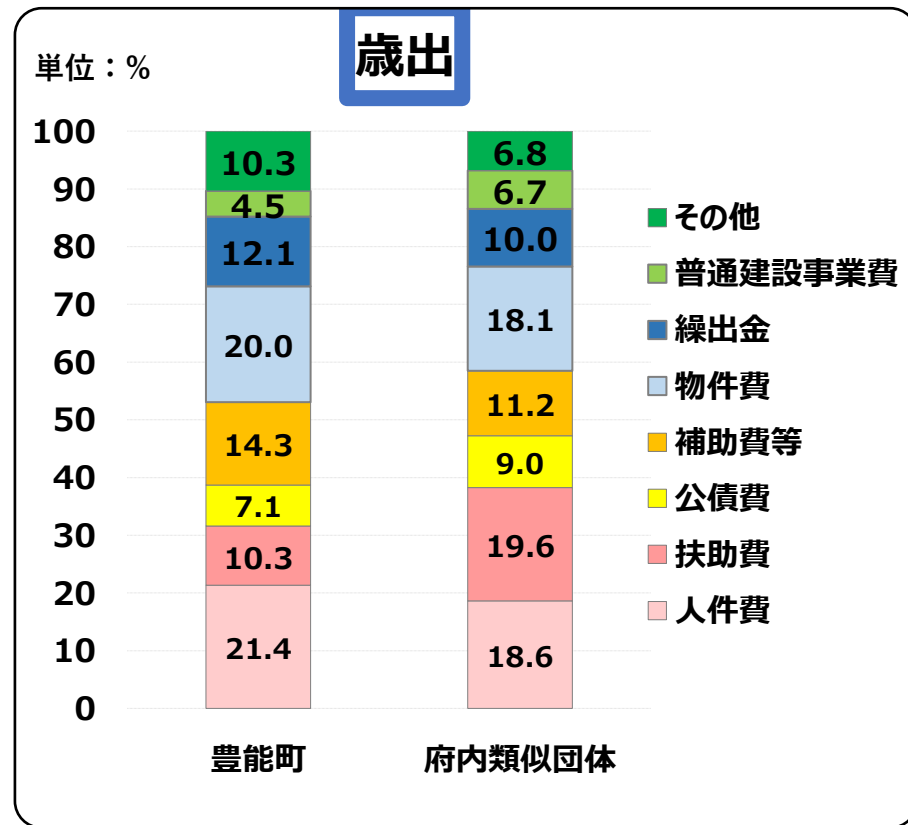
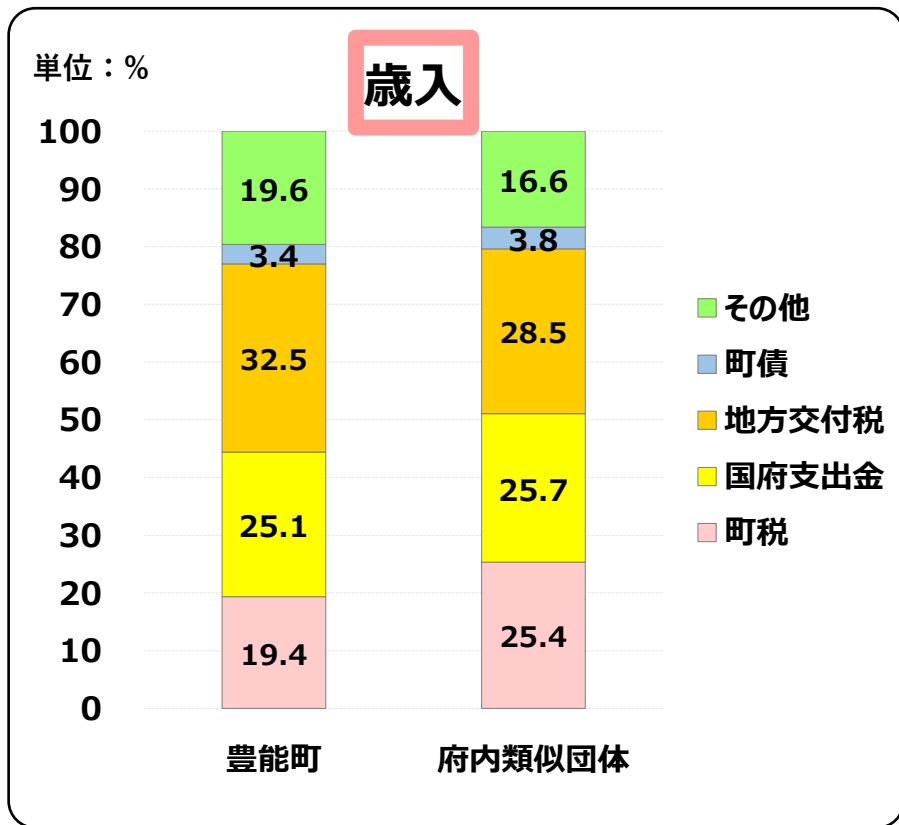
支出



豊能町の財政を、1ヶ月当たり40万円の収入がある家庭に置き換えてみたよ。収入の半分以上は親からの仕送りに頼っていて、自立できていないことがわかるね。支出面では、生活費や医療費などの削減できない費用が多くて、家のリフォーム等に回すお金の余裕があまりないね。でもいつまでも古くなった家をそのままにできないよね。収入を増やすか、支出の見直しが必要だね。



⑨ 歳入歳出を他団体と比べるとどうなの？



本町は、税基盤が弱いため、町税が府内類似団体より低い数値になっています。また土地や家屋などに課税する固定資産税の収入額が比較的低いです。

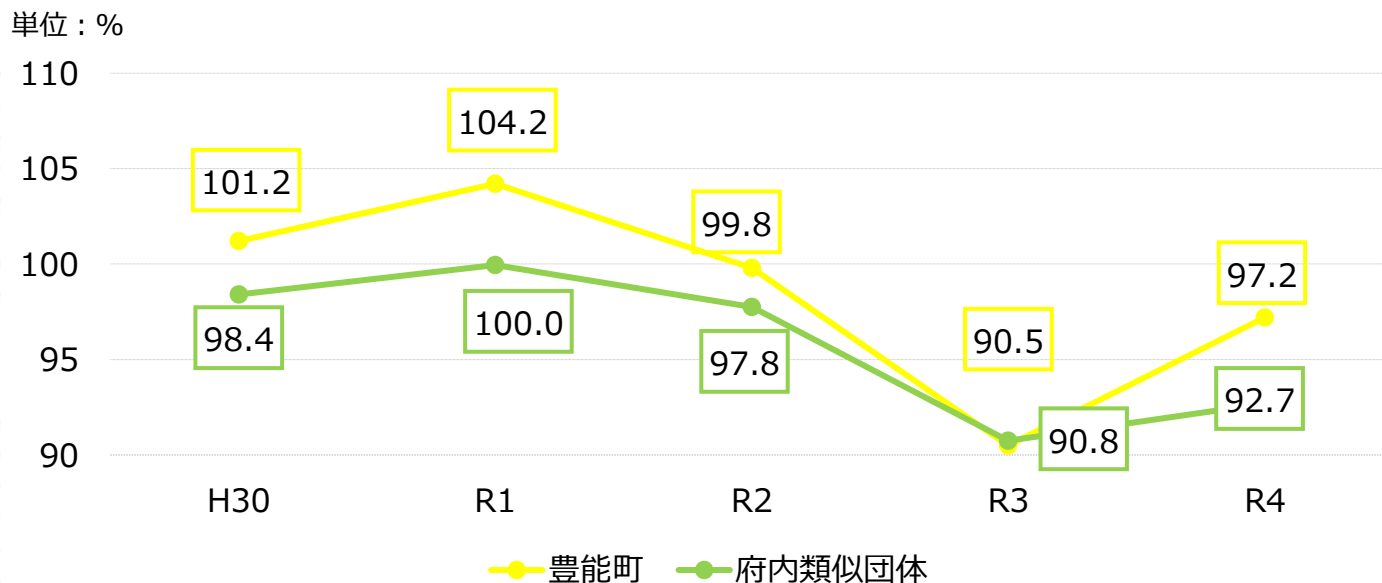
地方交付税は府内類似団体より多いですが、国から交付されるお金であるため、依存しないよう注意が必要です。

本町は職員の平均年齢が高いため、府内類似団体と比べて人件費が高いという特徴があります。

扶助費について、本町には民間の幼稚園や保育所等がないことから、児童支援にかかる支出が少ないため、府内類似団体より低い数値になっています。

⑩ 自由に使えるお金はどのくらいあるの？～経常収支比率～

経常収支比率とは、財政のゆとりを表すものです。町税などの毎年度入ってくる収入が、義務的経費のように毎年度支出するお金に充てられる割合を示しています。この比率が高いほど新しい事業や自由に使えるお金が少なくなります。



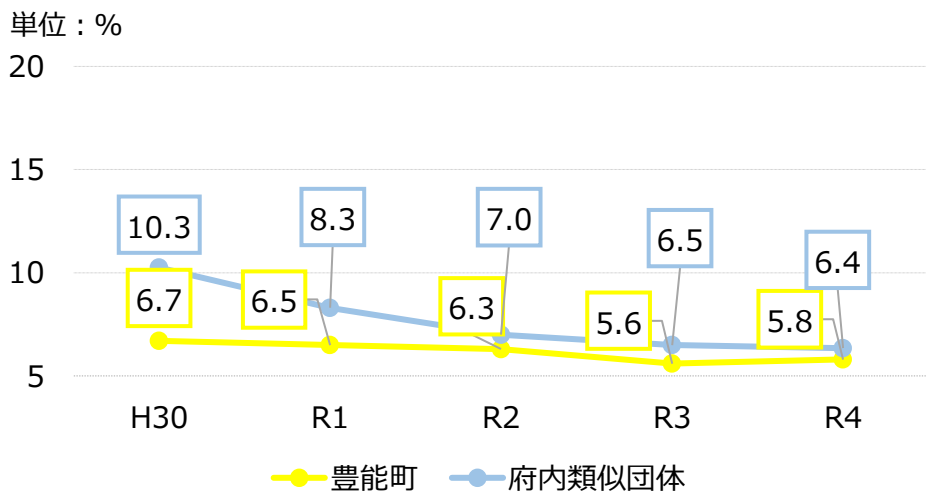
令和4年度経常収支比率は97.2%で前年度に比べて6.7ポイント増加しました。原因は臨時財政対策債の減少、物件費や補助費等の増加によるものです。

また、府内類似団体と比べると、数値が4.5ポイント上回っています。これは、人件費や、公共施設の維持補修費等の占める割合が類似団体より高いことが要因です。

本町では、この状況を改善するために、「豊能町行財政改革プラン2019」に取り組んでまいりました。取組内容について、詳しくは18ページ⑩豊能町の取組みをご覧ください。

⑪ 借金の返済は大丈夫？ ～実質公債費比率～

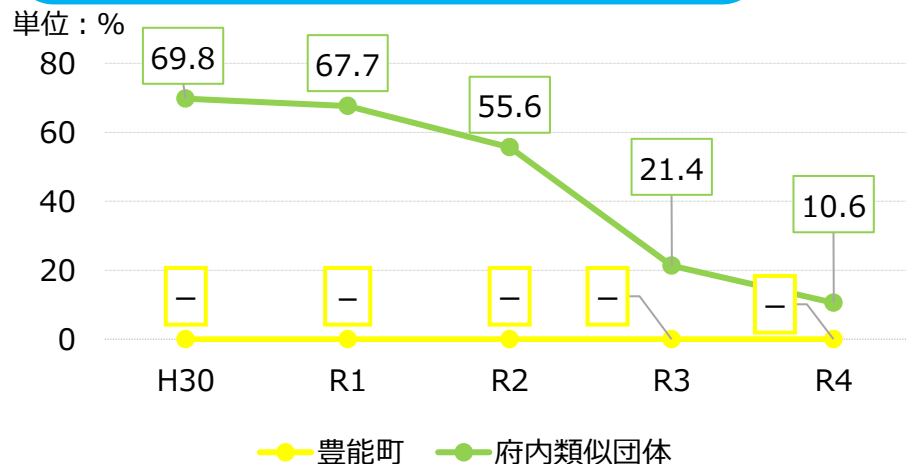
実質公債費比率は、年間収入に対しての借金返済額の割合を表しているよ。過去3年間の平均値を取るよ。



令和4年度実質公債費比率は5.8%で前年度に比べて0.2ポイント増加しました。府内類似団体と比べると数値は良いですが、今後、小中一貫校の整備や公共施設の再編を実施するため、実質公債費比率が増加していくことが予想されます。公債費が、町の財政を圧迫しないよう、健全な財政運営をしていく必要があります。

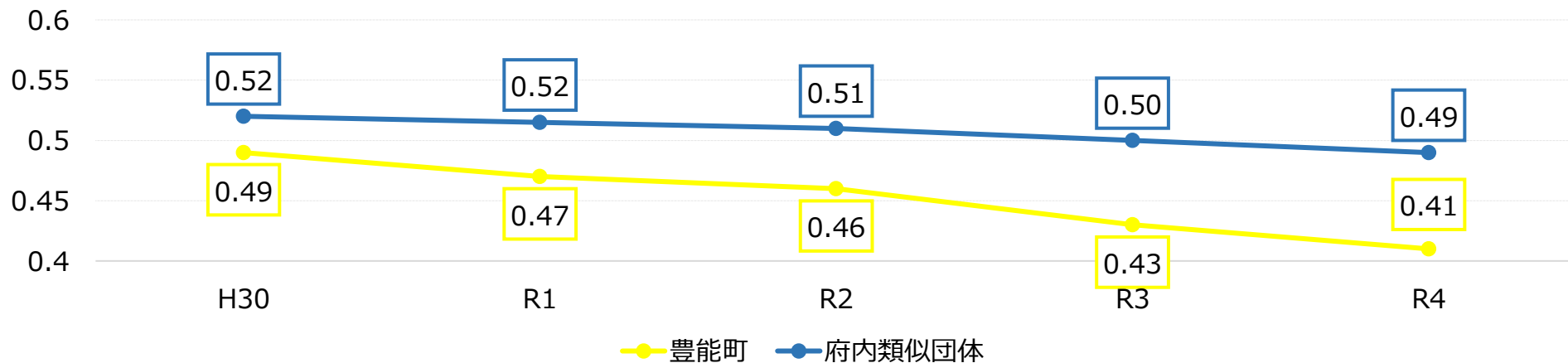
⑫ 将来の負担はどのくらいあるの？ ～将来負担比率～

将来負担比率とは、借金返済などの将来負担しなければならないお金が、年間の収入に対してどのくらいあるかを表したものだよ。



本町では平成29年度から「-」になっています。これは将来負担額より負担額に充てられるお金の方が多いためです。府内類似団体より健全な状態ですが、今後、小中一貫校の整備や公共施設の再編を実施するため、数値に注意していく必要があります。

⑬ 財政に余裕はあるの？～財政力指数～



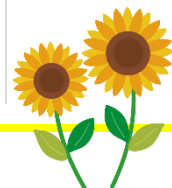
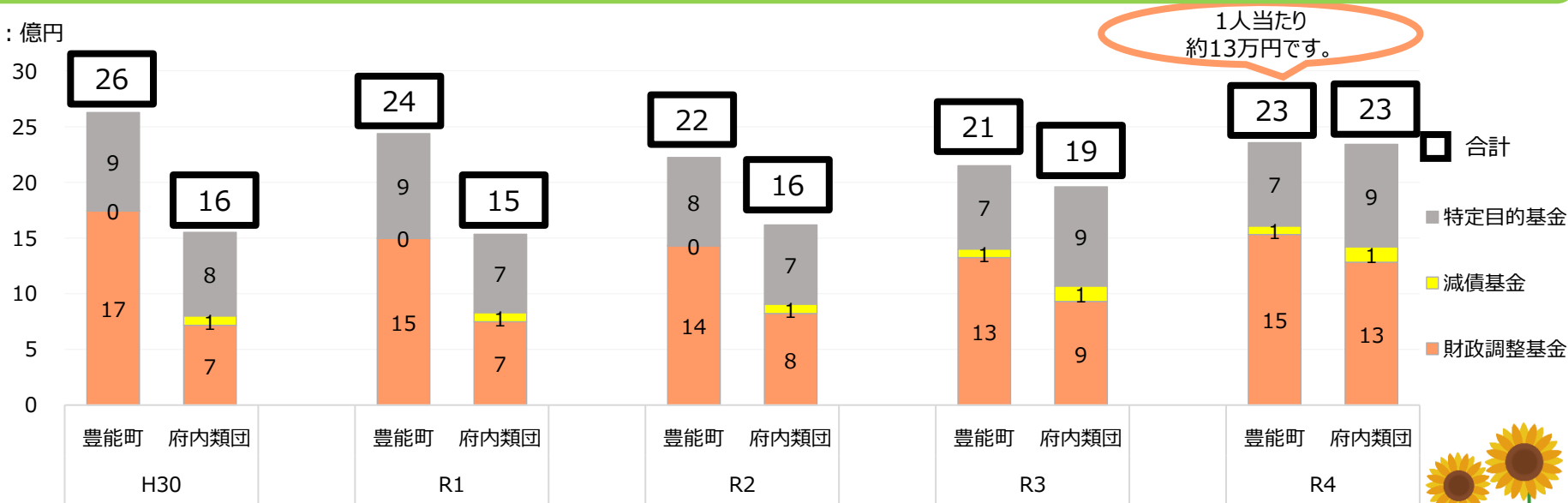
財政力指数とは、町が標準的に支出するお金のうち、自力でまかなえる割合を示すものだよ。
1に近いほど財政に余裕があるといえるよ。

本町は毎年減少しており、令和4年度は0.41で前年度より0.02ポイント減少しています。原因は人口減少や高齢化による町税の減少によるものです。
府内類似団体と比べても低い数値となっており、財政に余裕があるとは言い難いです。
小中一貫校の整備や公共施設の再編を実施し、歳出を最小限に抑えるよう取り組んでいきます。



⑭ 基金（貯金）はどのくらいあるの？

単位：億円



★財政調整基金とは、景気悪化による歳入の減少や災害による歳出の増加などに備える貯金のことです。

本町では年々減少傾向でしたが、令和4年度は決算余剰金を財政調整基金に積み立てた結果、15億3,168万円となり前年度より2億697万円増加しました。

しかしながら、基金を取り崩す状態が続いているため、今後も歳出抑制を図り、基金を減少させないように努めていくことが重要となります。

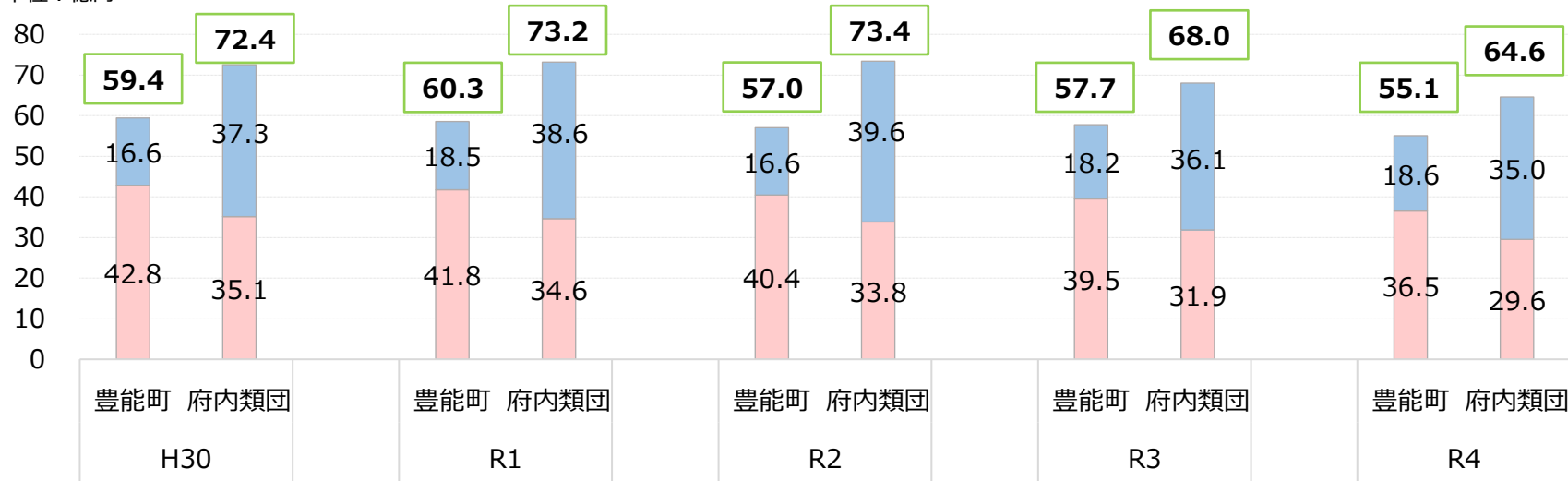
★減債基金とは、地方債等の借金返済に備えて積み立てる貯金のことです。

本町の令和4年度残高は7,629万円です。

★特定目的基金とは、特定の目的のために積み立てたお金を、その使い道に限って取り崩すことができる貯金のことです。

15 町債（借金）はどのくらいあるの？

単位：億円



一人当たり
約30万円
です。

町債の合計額

その他の町債

臨時財政対策債

町債とは町が借りるお金のことです。

令和4年度は借入額より返済額が多かったため、残高は55億705万円と前年度より2億6,985万円減少しています。

また、町債残高の内、臨時財政対策債が約7割あります。

主に返済額に対し地方交付税が交付される町債に限定して借入を行うため、府内類似団体より残高が下回っている状態が続いていますが、今後は小中一貫校の整備や公共施設の再編を実施するため、町債残高が増加する見込みです。

臨時財政対策債は、地方交付税の代わりになるお金のことだよ。

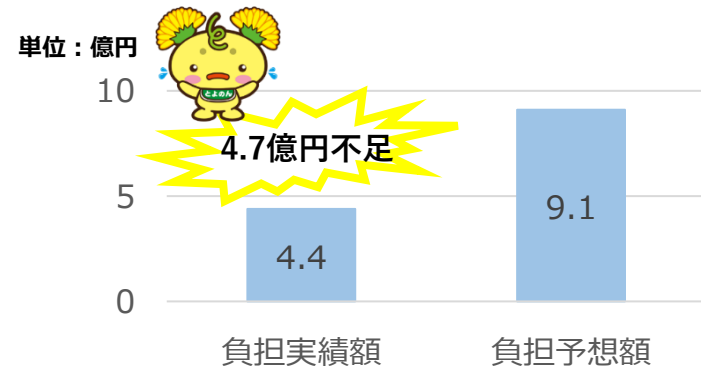
- ①国の財源不足により、地方交付税の一部を借金に振り替える
- ②本来国から地方交付税として交付されるお金なので、借金返済額は後年度の地方交付税で全額まかなわれるという仕組みなんだ。



16 豊能町の課題

①老朽化した公共施設の未改修

平成28年度に作成された豊能町公共施設等総合管理計画では、40年間の公共施設更新費用総額は363.6億円で、1年当たりの負担額は約9.1億円となっています。公共施設更新費用を含む普通建設事業費の過去5年間平均は約4.4億円となっており、このままでは約4.7億円不足するため、現在の規模で所有していくことが難しくなります。



②少子高齢化に伴う歳入減少、歳出増加

今後歳入面では、働き手の減少に伴った町税の減少が懸念されます。

一方歳出面では、高齢化に伴い、医療福祉関係の社会保障費（扶助費）などの増加が見込まれており、厳しい財政状況が予測されます。

- ①若年層や子育て世代に対する施策で人口増加を図る
- ②ふるさと納税を充実させるなど、町税以外の収入を確保することも大切だね。



今後、公共施設整備費用や扶助費などが増加することを考えると、歳出抑制には限界があります。健全な財政運営を目指すために、本町では「豊能町行財政改革プラン2019」に取り組んでまいりました。次のページで詳しく紹介します。



⑪ 豊能町の取組み

★本町では、将来的に基金の取り崩しに頼らない健全な財政運営を目指すために、令和元年度～令和4年度を期間として「豊能町行財政改革プラン2019」に取り組んでまいりました。令和5年度以降も、進捗の完了に向けて引き続き取り組むとともに、財政負担軽減を図るために、小中一貫校の整備や公共施設の再編に取り組んでいき、持続可能な財政運営を進めていきます。

下記に取り組んだ内容の一部を紹介します。

1. 組織機構の改革

組織編成や業務担当部署の見直しを行いました。また、効率的な人員配置のために任用基準を見直しました。

2. 行政経営の改革

他の自治体と連携した自治体クラウドの推進や消防通信システムの共同運用の導入を行いました。

3. 財政運営の改革

広告収入の増加、新規返礼品の追加等によるふるさと納税の充実化を行いました。

4. 施設運営の改革

公共施設再編検討委員会を設置し、公共施設のあり方を検討しました。今後、答申に基づいて、公共施設の再編に向けて取り組んでいきます。

最後までご覧いただきありがとうございました。
今後も、豊能町の行政にご理解、ご協力よろしく
お願いします。

